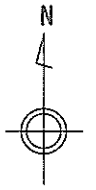
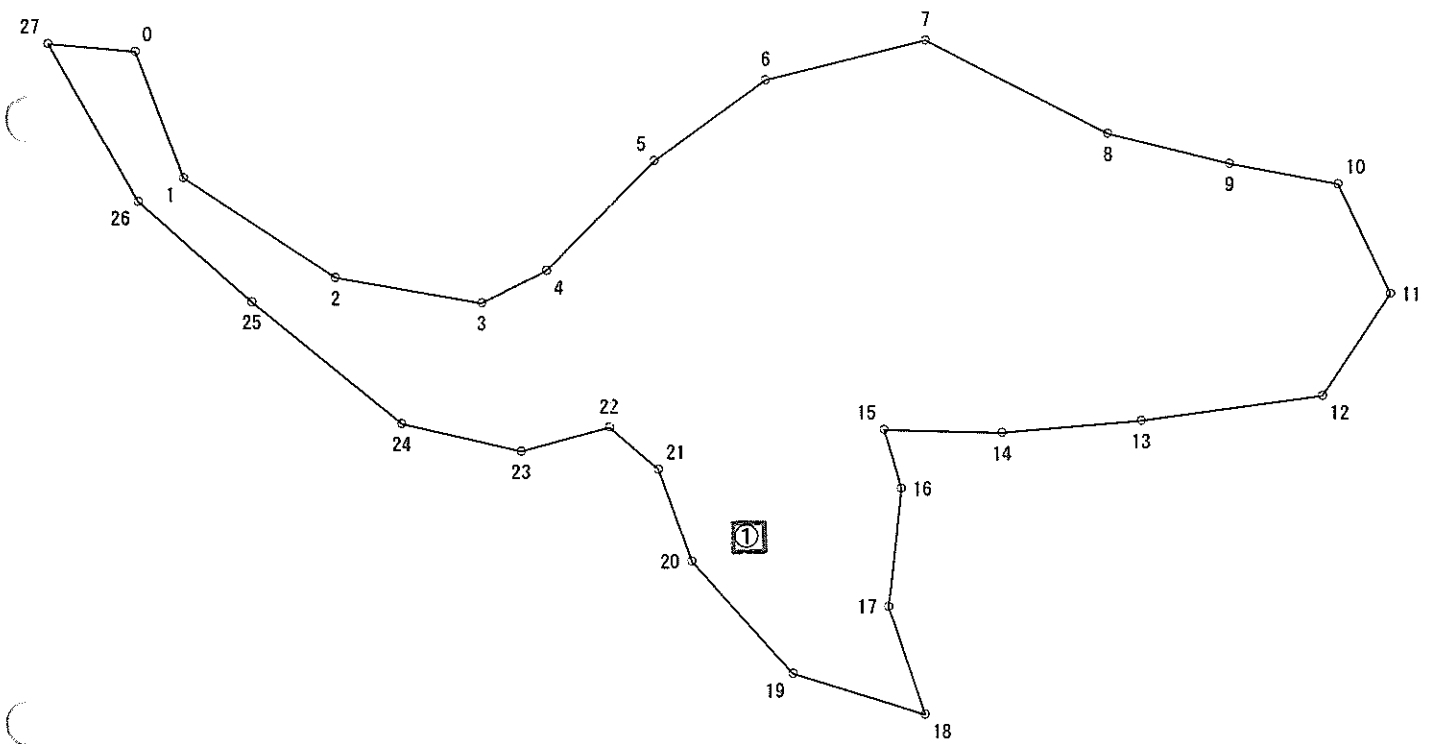


測量実測図



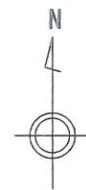
1/1000



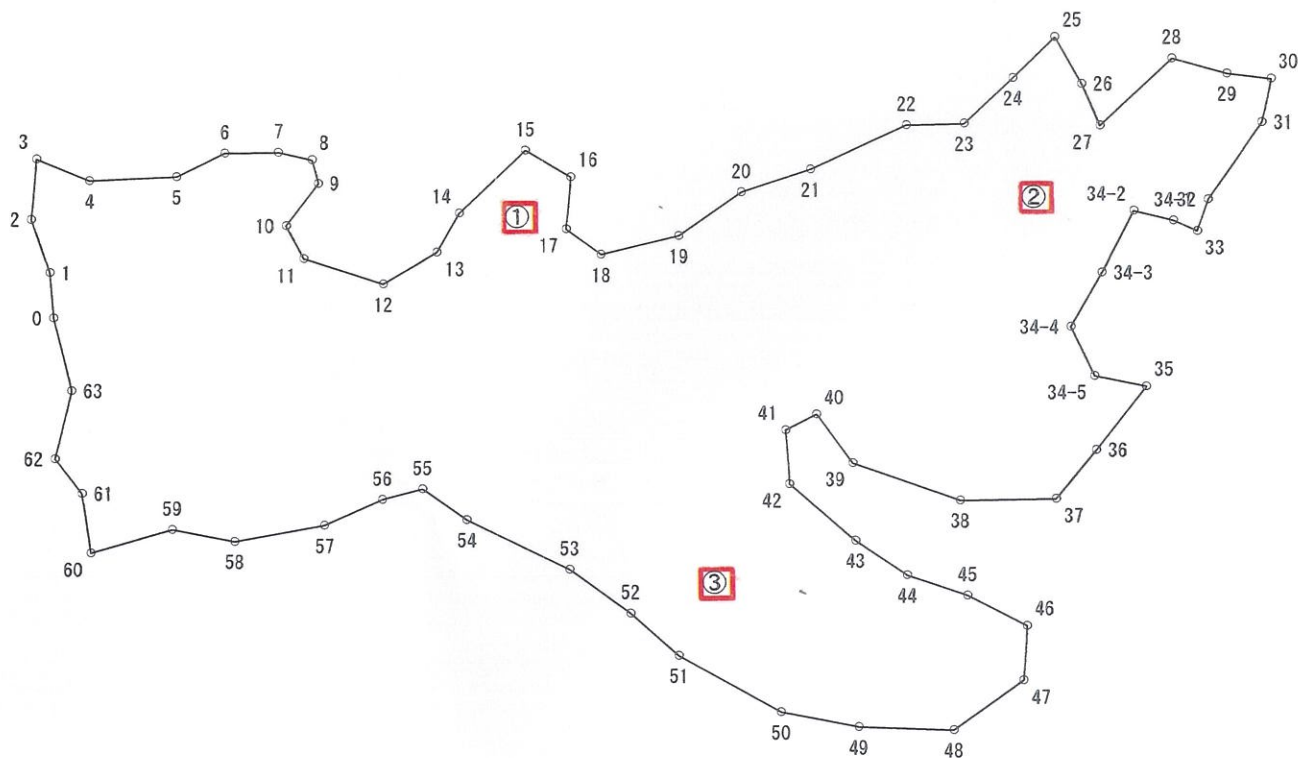
5

測量N 0	5号地	測量日	R05.07.07	測点数	28	事業名	保安林総合改良事業（森林調査業務委託）
林小班	21-イ-23	地目	山林	所在地	吉野町喜佐谷7ナハ5425-3		
林種	人工林	樹種	ス・ヒ	面積[ha]	0.59	所有者	
測量者	竹家 計	縮尺	1000	平距離[m]	486.011	住所	

測量実測図

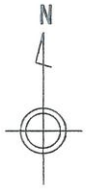


1/2000

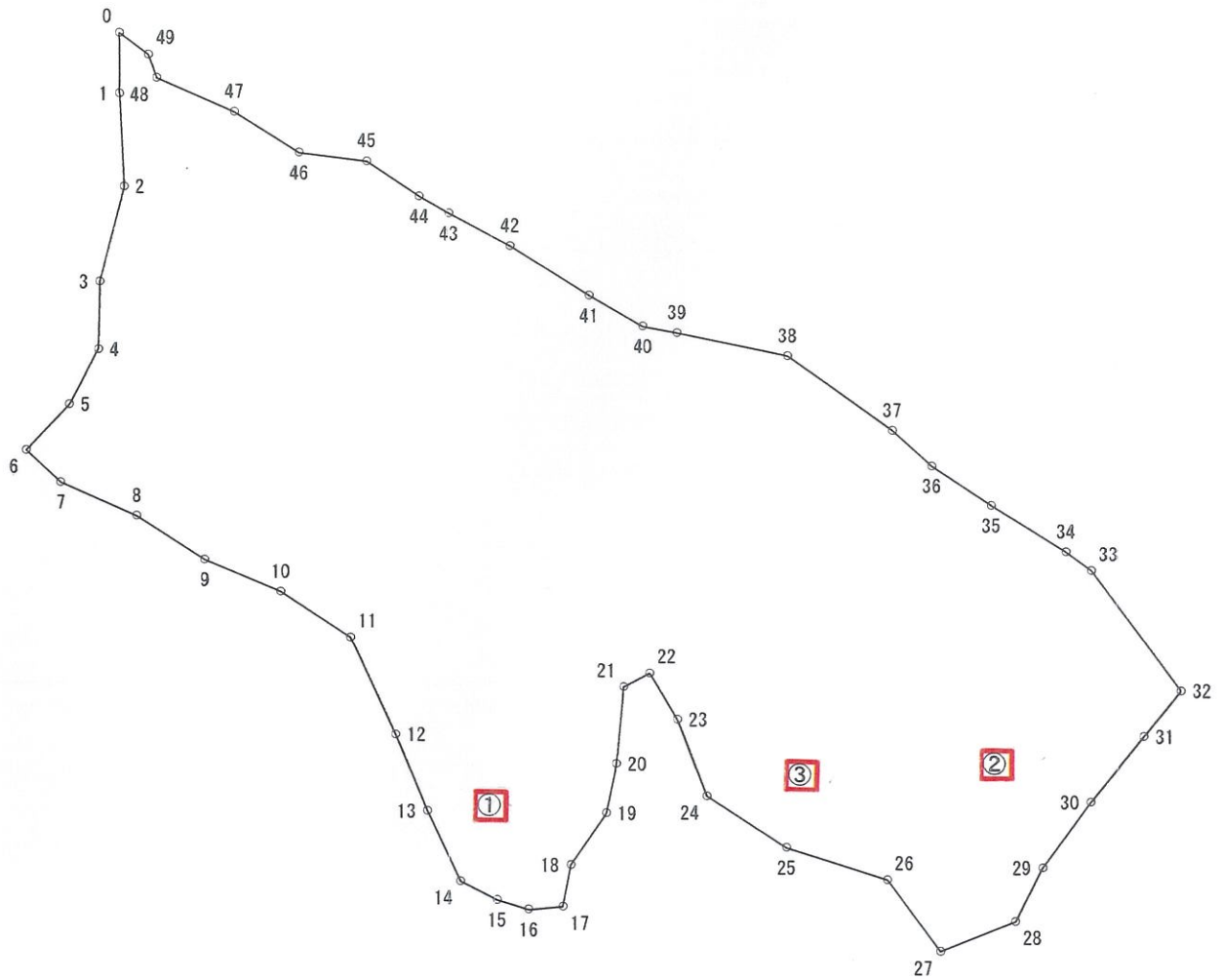


測量N 0	6号地	測量日	R05.07.13	測点数	68	事業名	保安林総合改良事業（森林調査業務委託）
林小班	21-イ-25.26.28	地目	山林	所在地	吉野町喜佐谷ナハ425-3	所有者	
林種	人工林	樹種	ス・ヒ	面積[ha]	3.00	住所	
測量者	竹家 計	縮尺	2000	平距離[m]	1159.716		

測量実測図



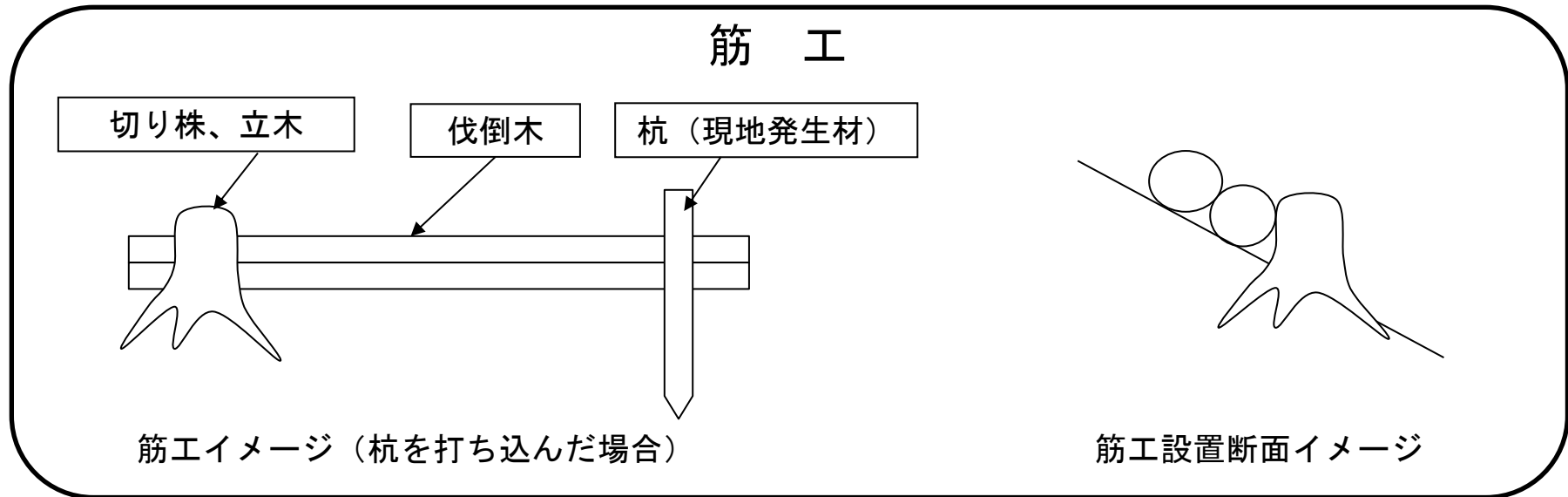
1/2000



測量N 0	9号地	測量日	R05.08.04	測点数	50	事業名	保安林総合改良事業（森林調査業務委託）
林小班	21-口-20	地目	山林	所在地	吉野町喜佐谷7425-1		
林種	人工林	樹種	ス・ヒ	面積[ha]	3.56	所有者	
測量者	竹家 計	縮尺	2000	平距離[m]	953.766	住所	

# 令和6年度補正 保安林総合改良事業

施工地：奈良県吉野郡吉野町喜佐谷 地内



樹幹から末木、枝条を切り払い、樹幹を2点以上の切り株又は立木で支えた上で水平方向に設置するものとする。  
樹幹は概ね3段以上積上げないこととし、最も下段の樹幹は地面に密着させる。  
また、やむを得ず樹幹と地面との間に隙間が生じる場合は、枝葉により隙間をなくすものとする。

切り株又は立木により樹幹を水平方向に2点以上で支えることが出来ない場合は、杭を打ち込み樹幹を支える。  
この場合、杭は現地発生材を活用し、集積された樹幹が十分に支えられるように打ち込む。